

R6年度 鳥取県立倉吉養護学校
知的障がい教育部門 (B)・高等部

キーワードは、
自立と社会参加

B高等部 教育課程と教育目標 (R6)

教育課程	教育目標
【単一障がい学級】	将来の社会参加に向けて働く力や生活する力を高め、 <u>自分で決めたことを表現する生徒</u> を育成する。
【重複障がい学級】 (Ⅰ型)	周りの人とのやりとりの中で、 <u>自分の意思を伝え</u> 、落ち着いて 社会生活に参加する生徒を育成する。
【重複障がい学級】 (Ⅱ型)	安心できる人や環境の中で、 <u>自分の生活リズムを整え</u> 、落ち着いて 社会生活に参加する生徒を育成する。

B高等部 教育課程と生徒数(R6)

		1年	2年	3年	計
単一障がい学級	学級数	2	2	1	5
	生徒数	9	9	4	22
重複障がい学級	学級数	5			5
(I型)	生徒数	8	10	2	20
(II型)	生徒数	0	0	0	0
B高等部生徒合計		17	19	6	42

B高等部 単一障がい学級 時間割(R6)

	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	日生
2	作業	作業	情報	自立	情報
3	作業	作業	職業	作業	生単
4	作業	作業	社会/家庭	作業	生単
給食					
5	音美/保体	音美/保体	HR	音美/保体	音美/保体
6	職業	数学	/	国語	総合

B高等部 単一障がい学級（作業学習）

各教科等を合わせた指導

【学習目標】

- ・ 作業活動を通して働くことに関心を持ち、
主体的に働く態度を育てる。
- ・ 作業全体を理解し、自分の仕事に責任を持ち、
他者と協力して作業する技能と態度を養う。

B高等部（単一） 各教科等をあわせた指導

授業名	おもな学習内容
日常生活の指導 (国数保体家道自立)	着替え、朝の会 <u>(あいさつ、一日の見通し)</u> 、 <u>体力作り</u> (ランニング・ストレッチ・体幹)等
生活単元学習 (国社数理美職道自立)	運動会、くらよう祭、、産業現場等における実習、 修学旅行、校外学習等
作業学習 (国数理美職家道自立)	働くことへの関心、 <u>働く意欲や態度</u> 、 <u>あいさつ、言葉遣い</u> 、知識技能等

B高等部 単一障がい学級（数学）

【学習目標】

- ・ 社会生活や職業生活に必要な数や量、

実務などに関する理解を深め

活用する能力と態度を育てる。

社会で生活する、
働くために、
必要な力を育てる

B高等部 単一障がい学級（職業）

【学習目標】

- ・ 働くことの大切さについて理解するとともに、

自らの適正について考え、職業生活に必要な能力を高め

実践的な態度を育てる。

現場実習、職場見学等の体験のふりかえり、
先輩から話を聴く等を通して学習していく。

B高等部 単一障がい学級 (情報)

【学習目標】

- ・ 情報機器の操作方法を習得しながら、

効果的なコミュニケーションの方法について知ることや、

問題を解決するために必要な情報を活用することを通して、

情報社会に参画するための態度を養う。

B高等部 教育課程と教育目標

教育課程	教育目標
【単一障がい学級】	将来の社会参加に向けて働く力や生活する力を高め、 <u>自分で決めたことを表現する生徒</u> を育成する。
【重複障がい学級】 (Ⅰ型)	周りの人とのやりとりの中で、 <u>自分の意思を伝え</u> 、落ち着いて 社会生活に参加する生徒を育成する。
【重複障がい学級】 (Ⅱ型)	安心できる人や環境の中で、 <u>自分の生活リズムを整え</u> 、落ち着いて 社会生活に参加する生徒を育成する。

B高等部 重複障がい学級（I型） 時間割（R6）

	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	日生
2	自立国数	自立国数	自立国数	音楽	自立国数
3	作業	作業	作業	作業	生単
4	作業	作業	作業	作業	生単
給食					
5	生単	音楽	HR	保体	保体
6	総合	情報	/	日生	日生

B高等部 重複障がい学級（Ⅱ型） 時間割（R6）

	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	日生
2	自立国数	自立国数	自立国数	自立国数	自立国数
3	作業	作業	作業	作業	作業
4	自立	自立	自立	自立	自立
給食					
5	生単	音楽	HR	保体	保体
6	総合	情報	/	日生	日生

B高等部 重複障がい学級（自立活動・国語・数学）

授業名	学習目標
自立活動	障がいの状態や発達段階を踏まえて、 <u>社会生活に活かす力</u> を培う。
国語	<u>社会生活や日常生活に必要な言葉や文字</u> を理解し、 表現する技能と態度を育てる。
数学	数量的な感覚を豊かにし、 <u>日常生活での 数量や図形などに関する基礎的な力</u> を伸ばす。

B高等部 重複障がい学級（作業学習）

【学習目標】

- ・ 作業活動を通して働くことに関心を持ち、
主体的に働こうとする態度を育てる。
- ・ 働く力につながる基礎的な能力や態度を養う。

自分ができることを最大限に伸ばす。
くりかえし作業する中で成長する。

B高等部 重複障がい学級（情報）

【学習目標】

- ・ 社会生活での自立を目指し、

障がいに基づく種々の課題解決に取り組むために

必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、

心身の調和的発達を促す。

B高等部 卒業後の進路へ向けて

	産業現場等における実習の目標	実施時期
1年	知る。	①6月、②10月
2年	しぼる。	①6月、②10月
3年	きめる。	①6月、②10月 +期間外実習

様々な進路選択（就労）

	その人の立場		キーワード
一般就労	<u>会社と雇用契約</u> 労働者として	<u>障害者雇用枠</u> で 採用される	<u>法定雇用率2.5%</u> 障害者手帳が必要
福祉的就労	労働者であり、 <u>福祉サービスの</u> <u>利用者</u> である。 (利用者の希望)	就労移行支援 事業所	一般就労への移行を 目指して(職業訓練)
		就労継続支援 A型事業所	雇用契約あり・ <u>賃金</u> 18~64歳
		就労継続支援 <u>B型事業所</u>	雇用契約なし・ <u>工賃</u> 年齢制限なし
		<u>生活介護</u> 事業所	入浴、排泄、食事、 <u>創作、生産活動</u> 等

B高等部 卒業後の進路（R5年度）

分類	進路先	人数
一般就労（障害者雇用枠等）	エバーグリーン、セブンイレブン 一笑堂、マルイ（上井店、東伯アパート店）	5名
就労継続支援（B型）	東伯けんこう、りあん・クールみりゅ〜 ライトピア	3名
生活介護	ボンシャンス	1名
その他	相談支援事業所にて、就労準備（2名） 未定1名	3名

鳥取県立倉吉養護学校 B高等部進学にあたって

未来に向かい、自分らしく輝き、豊かに生きる子どもを育成する

キーワード:表現力、自立と社会参加 (学校教育目標より)

体験入学での姿をしっかりと見て、
進路を選択していただければと思います。

